

授業科目名	<b>社会福祉調査論</b>	科目コード	K1603L08
英文名	Investigation into Social Welfare		

科目区分	子どもと家庭・地域の自立支援		
------	----------------	--	--

職名	非常勤講師	担当教員名	志賀 文哉
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科
曜日	火曜日	時限	1限目
開講時期	3年後期	授業の方法	講義
必修・選択	自由	単位数	2単位

授業の概要	社会福祉援助に必要な調査について、その意義を理解するとともに、方法を学ぶ。			
-------	---------------------------------------	--	--	--

キーワード	洞察する力	協働する力	応用する力		
-------	-------	-------	-------	--	--

到達目標	社会福祉実践に必要な調査等を理解できる（50％）				
	社会福祉実践に必要な調査等を計画できる（50％）				

**卒業要件・資格関連等**

卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー

ディプロマポリシー	教育・保育・福祉の専門職としての資質・能力（専門性の向上）	
-----------	-------------------------------	--

カリキュラムポリシー	子ども育成の理論と実践	
------------	-------------	--

**キー・コンピテンシー（重視する能力）**

コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

**教授方法（授業方法）**

知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールド・ワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	はじめに / 社会調査とは何か (オリエンテーション)	
	【予習】	
	【復習】	
第2回	社会調査と社会福祉士としての実践 社会調査における倫理 質問紙調査のテーマ設定	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	20分
	【復習】教科書と資料を読み返す。	20分
第3回	社会福祉と社会調査 (1) 社会調査の歴史 / 各種の社会調査手法 質問紙調査の計画	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	20分
	【復習】教科書と資料を読み返す。	20分
第4回	社会福祉と社会調査 (2) 各種統計 / 統計法 質問紙の実例確認	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	20分
	【復習】教科書と資料を読み返す。	20分
第5回	量的調査 (1) 調査の実施手順 / 量的調査の種類 / サンプリング 質問紙調査の計画	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	20分
	【復習】教科書と資料を読み返す。	20分
第6回	量的調査 (2) 調査票の作成 / 基本スキルの習得	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	20分
	【復習】教科書と資料を読み返す。	20分
第7回	量的調査 (3) 変数 / 回収後の作業	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	20分
	【復習】教科書と資料を読み返す。	20分

第8回	量的調査(4) 量的データの活用	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	20分
	【復習】教科書と資料を読み返す。	20分
第9回	統計の基本知識 標準偏差 / 標本分布 / 母集団推計 / 標本誤差	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	20分
	【復習】教科書と資料を読み返す。	20分
第10回	統計分析の基礎 仮説検定 / 因果関係の検討	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	20分
	【復習】教科書と資料を読み返す。	20分
第11回	質的調査(1) 質的調査の種類 (インタビュー調査 / 参与観察 / アクションリサーチなど)	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	20分
	【復習】教科書と資料を読み返す。	20分
第12回	質的調査(2) 質的調査の設計	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	20分
	【復習】教科書と資料を読み返す。	20分
第13回	質的調査(3) データ分析とまとめ	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	20分
	【復習】教科書と資料を読み返す。	20分
第14回	作成した質問紙の共有・検討	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	20分
	【復習】教科書と資料を読み返す。	20分
第15回	まとめと授業内小テスト(またはそれに替わる学習)	
	【予習】	
	【復習】	

	なし（授業に基づくレポート作成にあてる）	
第16回	【予習】	
	【復習】	

評価方法	到達目標 1：基礎知識小テスト50%（対面によるテスト実施ができずそれに替わる学習とした場合は20%に縮減する） 到達目標 2：質問紙・レポート（授業内課題を含む）作成50%（目標 1 のカッコの場合は80%に増大する）	
------	---	--

使用資料 <テキスト>	社会福祉養成講座編集委員会『社会調査の基礎(第3版)』中央法規	使用資料 <参考図書>	
----------------	---------------------------------	----------------	--

授業外学修等	授業テキストによる予習、同テキストや講義配布資料の復習のほか、量的調査のデータ入力・集計・分析等の作業、質問紙作成グループ内での調査に関する検討により、社会福祉調査を学修する。		
--------	--	--	--

授業外質問方法	eメール swshiga@ems.u-toyama.ac.jp		
---------	---------------------------------	--	--

オフィス・アワー			
----------	--	--	--